早稲田大学高等学院 中学部

所在地／〒177-0044 練馬区上石神井3-31-1
ＴＥＬ／03-5991-4151
学校長／本杉 秀穂
創　立／早稲田大学により、1920年、旧制高等学院が設置され、1949年、新制高校として開校。2010年中学部を併設。
ＵＲＬ／https://www.waseda.jp/school/jhs/

	1年	2年	3年
男子	122名	123名	123名
女子	—	—	—
クラス数	4組	4組	4組

中高総生徒数／1856名

〈交通アクセス〉
西武新宿線「上石神井」駅より徒歩7分

「学びの自由」が、未知への探究心と挑戦し続ける気概を育む

早稲田大学の唯一の直属付属中学校として、旧制高校からの歴史を有する高等学院に併設されました。早稲田大学の三大教旨「学問の独立」「学問の活用」「模範国民の造就」や「進取の精神」といった建学理念に基づき、中高大の一貫教育を実施。健やかな心身・高い知性・豊かな感性を育み、時流に流されることなく、信念を持って次代を切り開く人材の育成をめざしています。自由で自主自立を重んじる校風の下、生徒は主体的に考える力や、学びの姿勢を養うとともに、大学受験にとらわれず、自分の興味・関心を探究することができます。

スクールライフ

●教育内容

高校、早稲田大学へとつながる基礎学力と教養を養います。1クラス30名の少人数編成で、英語の一部はクラスを2分割します。英語はバランスのとれたコミュニケーション能力を育成。国語は、多様な文章を正確に深く理解する学習を行い、感性と知力のバランスを重視。数学は、基礎的・基本的な知識や技術の習得とともに、物事を論理的かつ多面的にとらえ、数理的に考察する力や創造力・発想力を育てます。理科では、高等学院創設以来の伝統である実験・観察を重視しながら、考える力を伸ばします。社会では、校外学習などを通して実社会と交わり、現代社会が抱える諸課題に主体的に取り組む批判的思考力を育みながら、3分野をバランス良く学びます。また、総合的な学習の時間では、教科の枠を超えた課題について調査・研究を行い、成果をまとめて発表する力を身につけるほか、高校の第二外国語で学ぶ諸外国語圏の文化や歴史、言語について、掘り下げる機会も多く設けています。

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	6	4	4
2年	7	5	5	4	4
3年	7	5	5	4	4
合計	20	15	16	12	12

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
　※土曜日は4時限
◎登校時間：8時30分

●部活動

○文化系／吹奏楽、グリー、語学、理科、鉄道研究、コンピュータ研究
○体育系／サッカー、軟式野球、バスケットボール、バレーボール、剣道

●行事

体育祭、芸術鑑賞教室、学習発表会、音楽祭、スピーチコンテストなど、1年間を通じてさまざまな行事があります。また、早慶戦野球観戦、早稲田大学キャンパスツアー、異文化理解促進のためのアウトリーチプログラムは、大学と連携した行事となります。

●修学旅行・研修旅行

入学してすぐに2泊3日のオリエンテーション合宿があるほか、宿泊研修として中1は奈良、中2は長野、中3は長崎・佐賀を訪れ、生徒みずからが企画したグループ活動や体験学習を行います。また、夏休みには中2･3の希望者を対象に、オーストラリア海外研修（約2週間）も実施しています。

マネーガイド

■2018年度納付金（入学金･学費･諸会費）

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	260,000円	427,500円	142,500円	14,500円	844,500円
初年度総額	260,000円	855,000円	285,000円	21,500円	1,421,500円

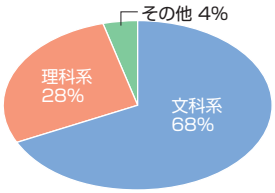
◎寄付金：「教育振興資金」1口10万円、2口以上（任意）
◎授業料：2期分納
◎奨学金・特待生制度：在学中、保護者の死亡などによる家計急変のあった生徒を経済的に支援するための、独自の給付奨学金制度あり

サピックスからの合格実績（過去3年）	'16	'17	'18
	55名	63名	53名

進学指導の概要

所定の基準を満たせば、高校に進学できます。高校では、早稲田大学への進学を前提とした独自のカリキュラムを展開しており、高大一貫教育を活用したプログラムも充実。卒業生のほぼ全員が同大へ進学します。高2からは緩やかな文理コース制となり、多様な選択科目を設置。特に高3の大学準備講座・自由選択科目では、大学キャンパスでの授業や、大学教員による授業もあります。その他、第二外国語（ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語から1言語を選択）を3年間必修で学び、高3での卒業論文の執筆も必修です。大学の講義科目聴講も認められ、一部は進学先の学部で先取り単位として認定されます。また、文部科学省のスーパーグローバルハイスクールに指定されており、授業や課外活動のなかでさまざまなプログラムや取り組みを実施。国際的分野で活躍できる人材育成にも力を入れています。

■現役大学進学者の進路の内訳



■併設大学（早稲田大学）への推薦状況

	政治経済学部	法学部	文化構想学部	文学部	教育学部	商学部	基幹理工学部	創造理工学部	先進理工学部	社会科学部	人間科学部	スポーツ科学部	国際教養学部
16年	110名	85名	11名	13名	10名	45名	45名	47名	42名	27名	—名	—名	9名
17年	110名	85名	16名	7名	19名	45名	50名	54名	43名	30名	1名	1名	9名
18年	110名	85名	27名	17名	16名	45名	46名	49名	38名	30名	3名	—名	16名

★指定校推薦枠（2018年度）なし

入試情報

■過去3年間の入試結果

	募集人員	応募者	受験者	合格者	実質倍率
16年	120	376	347	134	2.6
17年	120	407	377	139	2.7
18年	120	478	442	138	3.2

18年の募集要項

※以下は2018年の募集要項です。2019年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／2月1日
募集人員／男子120名
合格発表／2月3日
手続締切／2月5日
試験科目／国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、社会(40分・80点)、理科(40分・80点)
面　　接／あり(本人のみグループ面接・15分程度)
受 験 料／30,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】
6月24日(日)10時～
9月24日(振休)10時～
11月18日(日)10時～
【学習発表会】
11月10日(土) ※詳細(公開時間など)は、9月下旬に学校ホームページに掲載
◆詳しくは学校ホームページをご覧ください。

サピックスOBの声

●武蔵野の緑に囲まれた、自然豊かな環境です。授業では社会科がおもしろく、映像を取り入れながら先生が興味深い解説を展開してくれます。高等学院がスーパーサイエンスハイスクールの指定校だったこともあって、理科も充実しています。理科室には本格的な器具や設備が整い、実験・観察を重視した授業が行われています。
●好きな施設は図書室です。蔵書は約12万冊もあり、購入リクエストにもすぐに応じてくれ、昨年公開された話題の映画の原作がそろっています。雑誌のジャンルも幅広くあるほか、CDやDVDは個別ブースで鑑賞できるので、土曜日の放課後によく利用しています。